

# 予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：健康増進対策費

## 事業名 地域保健関係職員研修費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 保健医療課 健康増進係 電話番号：058-272-1111 (内 2552)

E-mail：[c11223@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11223@pref.gifu.lg.jp)

### 1 事業費 737 千円 (前年度予算額：811 千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	811	0	0	0	0	0	0	0	811
要求額	737	0	0	0	0	0	0	0	737
決定額	737	0	0	0	0	0	0	0	737

### 2 要求内容

#### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

地域のニーズに基づき、地域特性を活かした効率的・効果的な健康施策が推進できるよう、地域保健従事者の育成を図る。

#### (2) 事業内容

##### ①岐阜県保健師研修マニュアルに基づいた体系的な研修の実施

- ・ 新任者研修、ステップアップ研修、中堅者研修、実習指導者研修、管理者研修を経験年数に応じて各段階別の実施(保健医療課実施)
- ・ 新任者研修、ステップアップ研修後のフォローアップ研修(保健所実施)
- ・ 中央会議、東海北陸ブロック会議等への保健師の派遣
- ・ 保健師現任教育マニュアルの検討

##### ②岐阜県行政栄養士人材育成プログラムに基づいた行政栄養士研修事業

- ・ 市町村・保健所栄養士 専門・中堅期・新任者研修 (保健医療課実施)
- ・ 地域活動栄養士を対象に健康づくり事業の進め方等の研修を実施 (5 保健所実施)

##### ③保健所事業の充実のための保健師・栄養士の雇い上げ

### (3) 県負担・補助率の考え方

県民の健康の保持増進を図るため、その担い手となる保健師、栄養士等保健活動に従事する地方公共団体職員の人材育成や資質向上の研修を県が主体となり実施することが重要である。

### (4) 類似事業の有無

無

## 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額（千円）	事業内容の詳細
報償費	286	研修会講師謝礼
旅費	374	講師旅費、保健所職員等業務旅費
需用費	40	会議資料、マニュアル印刷
役務費	25	電話・郵送料
使用料	12	E T C、会場使用料
合計	737	

### 決定額の考え方

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

岐阜県保健師現任教育マニュアル

岐阜県保健師活動指針

岐阜県行政栄養士人材育成プログラム

岐阜県保健医療計画（看護職員・その他の保健医療従事者）

### (2) 国・他県の状況

厚生労働省健康局長通知「地域における保健師の保健活動について」

厚生労働省健康局長通知「地域における行政栄養士による健康づくり及び栄養・食生活の改善について」

### (3) 後年度の財政負担

継続事業

# 事業評価調査書

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### (事業目標)

#### ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

地域のニーズに基づき、地域特性を活かした効率的・効果的な健康施策が推進できるよう、地域保健従事者の育成を図る。

(保健師) 保健活動の原点となる公衆衛生看護活動が展開できるように経験に応じて専門性を高め、実践力ある保健師を育成する。

(栄養士) 栄養・食生活の視点から健康増進を担う人材を専門的、段階的に育成し、実践力のある栄養士を育成する。

### (目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値	目標	達成率
指導保健師が決まっている市町村	(H )	68.2% (H23)	100% (R1)	100% (R2)	100% (R3)	100%
栄養士圏域研修会の開催	(H )	5回 (H29)	5回 (H30)	5回 (R1)	5回 (H30)	100%

### (前年度の取組)

#### ・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

(1) 岐阜県保健師現任教育マニュアルに基づき、体系的な研修を実施

・新型コロナウイルス感染症により、複数の研修会を中止した。

・新任者研修（県職員対象）1回(6名)、ステップアップ研修1回(後期17名)、管理者研修1回、

・保健師現任教育検討会(岐阜県立看護大学との共同研究)書面開催

(2) 岐阜県行政栄養士人材育成プログラムに基づいた体系的な研修の実施

・行政栄養士研修：専門研修3回（3圏域で実施）、段階別研修は新型コロナウイルス感染症により中止した。

・地域活動栄養士研修事業（保健所で実施）：5回（5圏域で実施）

(3) 東海北陸ブロック研修会・会議の開催

### (前年度の成果)

#### ・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

新型コロナウイルス感染症により中止となった研修会も多く、十分な人材育成を行えなかった。受講機会がなかった対象も含め、岐阜県現任教育マニュアルに基づき研修を実施し、保健師の資質向上を図る必要がある。

栄養士研修では、岐阜県行政栄養士人材育成プログラムを策定し、地域の栄養・食生活事業を推進するための資質の向上に向けた体制構築を図った。

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<p>・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い、△：必要性が低い</p>	
(評価) ○	健康増進・栄養支援を行う人材に対して最新の情報提供等を行い育成することは、県民の健康支援につながるため必要性が高い。
<p>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△：まだ期待どおりの成果が得られていない</p>	
(評価) ○	保健師・栄養士の現任教育を体系的に実施することで、経験年数に応じた能力向上につながっており、専門的人材育成としての事業成果が上がっている。
<p>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある</p>	
(評価) ○	県全体を対象とする集合研修と各圏域で実施する研修を連携して開催し、資質向上、また地域の実情に応じた人材育成により、実践能力をより高めることができた。 保健師現任教育については、看護大学と共同研究で実施することにより、保健師の実践能力をより高めることができた。

### (今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項</p> <p>保健師研修については、各個人の能力にもよるが、経験内容や所属の人材育成に関する考え方により獲得する能力に差がみられる。実践力のある保健師の育成とともに、統括保健師による組織ぐるみの人材育成の認識を高める必要がある。</p> <p>栄養士研修については、経験年数別人材育成を視野に入れた研修に取り組みはじめたところであり、今後必要である。</p>
--

### (次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</p> <p>県民の健康増進を担う人材に対して、最新の科学的知見に基づいた研修や経験年数に応じ到達目標を設定した研修を行い育成することは、今後必要である。</p>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【○○課】
<p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>	